

平成 30 年 / 10 月 27 日

(あて先) 一宮市長

<申請者>

所在地 一宮市西萩原字大池 1-3

団体名 子育て支援団体 irie fam

代表者 職・氏名 代表 鈴木 奈美

### 一宮市市民活動支援金交付申請書

一宮市市民活動支援金の交付を受けたいので、一宮市市民が選ぶ市民活動に対する支援に関する条例第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 事業の名称	子育て支援、児童育成		
2 事業の分野  〔主たる分野を一つ選択し、○で囲んでください。〕	保健・医療・福祉 観光の振興 環境の保全 人権・平和 <u>子どもの健全育成</u> 経済活動 NPO支援	社会教育 農山漁村・中山間地域振興 災害救援 国際協力 情報化社会 職業能力・雇用機会 その他(	まちづくり 文化・芸術・スポーツ 地域安全 男女共同参画 科学技術 消費者の保護 )
3 支援金交付申請額	451,066 円		

(算出基礎)

事業に要する経費 (a)	748,600 円
事業に要する経費のうち対象となる経費 (b)	676,600 円
当該事業によって得られる収入 (c)	100,800 円
支援金交付申請額※ 上限: 「(b) × 2 / 3」 または 「(a) - (c)」 のいずれか高くない方	451,066 円

1 円未満切捨て

4 添付書類

- (1) 一宮市市民活動支援に係る団体調書 (様式2)
- (2) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る計画書 (様式3)
- (3) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る収支予算書 (様式4)
- (4) 団体の規約その他これに類するもの



一宮市市民活動支援に係る団体調書

団 体 名	子育て支援団体 irie fam		
市内事務所の所在地	〒494-0011 愛知県一宮市西萩原字大池1-3		
代表者 職・氏名	代表 鈴木 奈美		
設 立 年 月	2016年 5月	構成員の人数	5人
U R L	http://irieinity138.wix.com/iriefam		
連 絡 先	(担当者氏名) 鈴木 奈美		
※この申請に関する 問合せに対応できる方	電 話	090-7610-8823	F A X 0586-85-9908
	E-mail	irie.fam138@gmail.com	
団 体 の 目 的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て中の母親と子、その家族が今よりもっと楽しく育児をするために、子育て中のママ達の輪を『ひろげ』『つながる』ことを応援します。</li> <li>・同じ境遇のママ達で子育ての悩みを共有し、相談し合うことで孤独育児の解消、また育児ノイローゼなどの精神的な負担を軽減し楽しみながら育児ができるサポートをします。</li> <li>・親子参加型の教室などを開催し、スキンシップをとることで虐待などのない子育てのしやすい地域づくりを目指します。</li> <li>・成長段階で訪れる子供とのすれ違いをなくすため、子供たちの心の拠り所になれるような場所作りも行っています。</li> </ul>		
主 な 事 業 内 容	<p>事業内容一例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヨガ教室、バランスボール教室、インファントサイン教室、交流会、リトミック教室 など定期的なイベントや教室の開催をしております。</li> </ul>		
主 な 活 動 の 実 績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子のための防災セミナー(防災ママカフェ)・子育て相談会・親子ヨガ教室・パパベビマ(パパが行うベビーマッサージ教室)・バランスボール教室・アルバムカフェ・心と体を育むプロジェクト in 児童館・防災サミットの開催・ベビードダンス・ママの文化祭in 一宮 などの実地</li> </ul>		
今 年 度 予 算 額	748,600円	昨年度決算額	278,000円
条例第2条第3項に掲げる要件について	<input checked="" type="radio"/> すべて満たしている ・ <input type="radio"/> 一部または全部満たしていない		
市からの他の補助金等の有無	有(補助金等の名称: ) ・ <input checked="" type="radio"/> 無		

一宮市市民活動支援事業に係る計画書

団体名	子育て支援団体 irie fam
事業の名称	子育て支援、児童育成
事業の内容	<p>(1) 実施期間 (準備期間や後処理期間も含めてください) 平成31年4月1日 ~ 平成32年3月31日</p> <p>(2) 実施場所 市内公共施設、kid's カフェ Poco a poco</p> <p>(3) 受益対象者 子育て世帯の母親と子、または家族 (父親、兄妹、祖父母)</p> <p>(4) 実施体制 ●専門知識を持つ資格保有者や講師をお招きして体験や講座を行っていく。 (講師 1名 スタッフ 1~3名)</p> <p>体験会や講座の際には同時に交流会を開催して悩みなどの共有を行い、孤独子育てが軽減できる仲間 (ママ友) 作りができるように、スタッフがアシスタントを務めフォローをする。 また、スタッフは子育て経験のある『ママスタッフ』が対応することでイベントや講座、セミナーの際は自身の育児の経験を生かし、身近に悩みを相談することのできない親御さんの心よりどころになるような子育て支援をしていきたい。</p> <p>(5) 具体的な内容 セミナーや体験講座、交流会やイベントの実施</p> <p>主な教室や講演会等</p> <p>●セミナー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月第3日曜日「赤ちゃんサロン」の開催</li> <li>・<u>防災セミナー 年間1回以上</u></li> <li>・子育て育児セミナー、育児相談会 年間1回以上</li> </ul> <p>※特に難しく後回しにされそうな防災を、『大切な子どもと家族の命を守る』をテーマにたくさんママや、子育て世代、家族にわかりやすくお伝えします。</p> <p>●体験講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の長期休暇を利用してダンスの楽しさを伝える「心と体を育むプロジェクト」の開催 (年間10箇所程度)</li> <li>・市内保育園や幼稚園にダンスの楽しさを伝える「心と体を育むプロジェクト」の開催 (年間10箇所程度)</li> <li>・バランスボール・アイシングクッキー・ベビーダンス・親子ダンス</li> </ul> <p>●イベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お下がりシェアの開催 (6月、10月予定)</li> </ul> <p>●ママの文化祭●in 一宮</p> <p>地域活性化を目的とした、地元企業と地域で活躍するママたちを集めたイベントの実施。一宮市が力を入れているだいたいフェスタ (ハロウィン) に参加し、子育て世帯が親子で盛り上げられる特別な1日を作る。</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

<p>事業のふりかえりとその生かし方</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●講座やセミナーの際は、毎回アンケートの実施し、良かった点、改善していく点などを見直していく。</li> <li>●スタッフミーティングをしっかりと行いイベントの向上を図る。</li> <li>●次年度の開催の講座の見直しやアンケートでの募集。</li> <li>●『子どもの命を守る』という観点で<sup>（実施し）</sup>やすい防災セミナーに取り組んでいく。</li> </ul>	
<p>当該事業を実施する理由</p> <p>※目指す地域・社会像や、事業を実施することにより、どのような課題が解決され、どのように目指す地域・社会に近づくか等を記載してください。</p>	<p>【目指す地域社会像】</p> <p>地域のつながりが少なくなってきた中、地域のお年寄りや有資格者を講師に招き、様々な体験や地域の方と触れ合う機会を設けることで子供たちの心を豊かにし、そして様々な知識と経験を積んで子供たちの未来に繋がっていくような地域密着型の地域づくりに貢献していきたい。</p> <p>【地域課題】</p> <p>ベッドタウンである一宮市には、遠方より嫁いでた世帯も多く、親族や友達もいないという状況で「独り子育て」をしている子育て世代がたくさんいる。そして産後は、子育てに精神的・肉体的にも疲労が溜まる一方で、心の拠り所がない現状である。</p> <p>また、共働き家庭が多く、子供の習い事に行く時間のない家庭が多い中、ゲームの普及に伴い外で遊ぶことが減った子供達の筋力の低下が著しい。このように、子育てに関し、母、子それぞれの課題を解決していきたい。</p> <p>【事業の実施による効果】</p> <p>「独り子育て」をしていると、どうしても社会と閉鎖的になってしまい、産後鬱や育児ノイローゼといった精神的な病になりやすく、その後虐待などに繋がってしまうので、どなたでも積極的に参加しやすいイベントや教室を定期的に開いて子育ての悩みや不安を共有する場を提供していきたい。</p>	
<p>費用負担について</p> <p>※受益者負担が求められるかどうか、公金で実施する理由などを記載してください。</p>	<p>【受給者負担のみで事業を行えない理由】</p> <p>子育て中は主に子供達にお金がかかり、母親自身の為にあまりお金を使えないのが現実的で、なるべく費用を抑えた教室などを開きたい。専門知識を持つ資格保有者や講師を招いて実施することは参加者からの負担金では実施できない。</p> <p>【公金で実施する理由】</p> <p>遠方から招く講師には、支払う金額も高額になるが、公金で賄うことで、ママの負担を最小限に抑えるとともに、もっと気軽に参加できる体制を作りたい。心と体を育むプロジェクトは、体育授業でも必須となったダンスを、近年、体力低下傾向にある子供達にもっと気軽に体を動かすことの楽しさ児童館や保育園にいる児童や園児に伝えて行くことは子どもの健全育成から広く公益性があると考えられる。</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期（月）</p> <p>4月～3月</p> <p>7月下旬～8月</p> <p>10月</p> <p>12月下旬～1月</p> <p>3月下旬</p>	<p>内 容</p> <p>第3月曜日 赤ちゃんサロン 開催</p> <p>※毎月1回 子育てセミナー、講座、体験会のいずれかを実施</p> <p>「心と体を育むプロジェクト」（夏季休み）</p> <p>ママの文化祭in 一宮ハロウィン&amp;おさがりシェア 開催</p> <p>「心と体を育むプロジェクト」（冬季休み）</p> <p>防災ママカフェ 開催</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4（片面印刷）とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

## 一宮市市民活動支援事業に係る収支予算書

団体名 子育て支援団体 irie fam

事業の名称 子育て支援、児童育成

収入

科目	金額（円）	内訳
一宮市支援金	451,066	
事業収入	100,800	参加費 700 円×12 人×12 回=100800
自主財源	196,734	<input checked="" type="checkbox"/> 会費収入・寄付収入より <input type="checkbox"/> 他事業の収入より <input type="checkbox"/> その他（ ）
計	748,600	

支出

科目	金額（円）	左記のうち 支援金算出額（円）
報償費	390,000	390,000
旅費	0	0
印刷製本、消耗品費	17,000	17,000
食糧費	72,000	0
通信費、手数料	10,000	10,000
備品費	30,000	30,000
人件費	129,600	129,600
使用料、賃借料	100,000	100,000
その他	0	0
計	748,600	676,600

支出科目の内訳

科目	金額 (円)	内 訳※1
	支援金算出額 (円)	
報償費	390,000	セミナー教室等の講師料@30,000×12回=360,000 チラシデザイン @2500円×12回=30,000円
	390,000	
旅費	0	
	0	
印刷製本、消耗品費	17,000	文具費 5,000円 チラシ印刷費 1000円×12回=12,000円
	17,000	
食糧費	72,000	お茶代@500円×12人×12回=72000 (0)
	0	
通信費、手数料	10,000	イベント資料時送料切手代 駐車場代 振込手数料
	10,000	
備品費 <sup>※2</sup>	30,000	ワイヤレスマイク、アンプ 30,000 場所によっては設備が無い為
	30,000	
人件費	129,600	イベント時スタッフ費用 @900×3h×3人×12回=97,200 事務 @900×3h×12回=32,400円
	129,600	
使用料、賃借料	100,000	会場費 1回 5000円×20回
	100,000	
その他	0	
	0	

※1 一部が「支援金算出額」となる場合は、その該当分のみを（ ）書きで再掲してください。

例) スタッフ費用 @1,000円×5h×2人=10,000円 (@900円×5h×2人=9,000円)

※2 備品費を計上する場合は、内訳欄に購入理由も記載してください。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。